事業再生を目指す方用

下記の提出書類が揃っているか、もう一度必ず確認してください。
提出書類は、消せるボールペン等訂正が容易にできる筆記用具で記入しないでください。

住居確保給付金　申請　チェックリスト

氏　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

メールアドレス：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

No.	申請に必要な書類	チェック欄
0	住居確保給付金　申請　チェックリスト（本票）	
1	生活困窮者住居確保給付金支給申請書（様式１－１）	
2	住居確保給付金申請時確認書（様式１－１A）	
3	本人確認書類（いずれかの写し） 運転免許証、個人番号カード（個人番号記載面は複写しない）、住民基本台帳カード、パスポート、各種福祉手帳、健康保険証、住民票の写し（＊３か月以内に発行されたもの）、戸籍謄本等	
4	個人の責めに帰すべき理由、都合によらないで収入減少したことの確認資料 例：店舗の営業日や営業時間の減少が確認できる書類、請負契約により収入を得ている場合は、注文主からの発注の取り消しや減少が確認できる書類等 （上記がない場合）**就業機会の減少に関する申立書（参考様式５－１）**	
5	収入及び金融資産に関する申告書（**世帯全員について記載ください**）	
6	収入金額を確認できる資料（直近３ヶ月分） （上記がない場合）住居確保給付金に係る収支状況表（個人事業主用）	
7	・**すべての**預金通帳または残高証明（**世帯全員分、定期預金を含む**） ＊通帳の写しは直近まで記載されたもので、**通帳の表紙と表紙の次頁部分と記載されたページはすべて（直近３か月分必要）提出**ください （提出された通帳の写し等のいずれにも、公共料金引き落としの記帳等がない場合）公共料金支払いの状況が分かる書類（ガス料金請求書、電気料金領収書、水道料金請求書等） ・**株式、債券、暗号資産等**をお持ちの方は金額を確認できる資料	
8	住居確保給付金　自立に向けた活動計画（参考様式１０） ※**公的な経営相談先に相談**しながら、ご自身で作成してください （自立に向けた活動を求職活動に代えることができるのは原則３か月です。延長の申請をする際にはハローワーク等での求職活動が必要となります。）	
9	「入居住宅に関する状況通知書（様式２－３）」（別添「賃貸住宅の貸主・不動産業者などの皆様へ」により**貸主等の了解を得た上で、記載してもらってください**） **※裏面の本人による署名、押印欄の記載を忘れないようお願いします**	
10	賃貸借契約書の写し（**物件名、契約者の署名押印、家賃、居住者が確認できる部分**）	

本人確認書類や通帳の写しなどは、**A4 サイズ**で、ホッチキス止めをせずにご提出ください。